

第17回 仕事の基本セミナー

仕事の変化そのものを楽しむ方法 (変化に合わせて企画計画する)

●仕事の基本セミナー テキスト (概要)

仕事環境の変化に合わせて企画計画案を変化させる

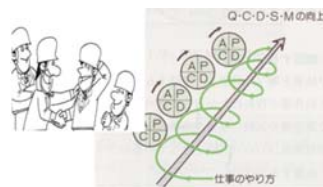
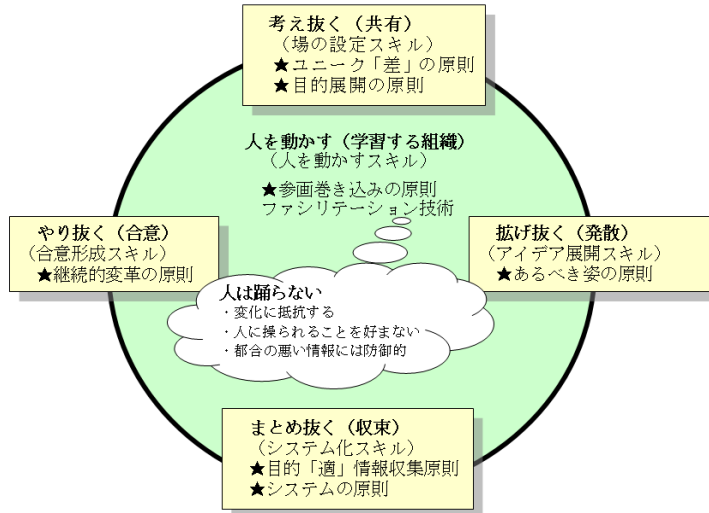
- 1、過去の延長線上に安住する“ゆで蛙”現象
- 2、企画計画の4つの抜くとブレイクスルーアプローチ
- 3、継続的変革の原則
- 4、継続的変革のための目的展開
- 5、目的展開の原則



ワークデザイナー 末広繁和 (作成)

(出展)飛び出せ農業 ひもとあやか著

2、企計画の4つの抜くとブレイクスルーアプローチ



出所：QC 的問題解決法 細谷克也

ブレイクスルーアプローチ

- | |
|--|
| <p>1.考え抜く (共有) 場の設定スキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファシリテーター(プロセスのデザイン) 選定 ・場の設定(だれ、いつ、どこで) ・目的展開(価値観、ものさし、目標) |
| <p>2.抜け抜く (発散) アイデア展開スキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブレインストーミング(グランドルール) ・パパママ創造理論 (異分野の価値観) ・コンセプトのイメージ(未来の棚) |
| <p>3.まとめ抜く (収束) システム化スキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムモデルの作成(ホッパーモデル) ・システムマトリックス(システム8要素) |
| <p>4.やり抜く (合意) 合意形成スキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクションプランの立案 ・実行と評価 (変化の種を埋め込む) |
| <p>5.人を動かす (組織) 人を動かすスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイク(話し合う場づくり) ・傾聴(オープン・クローズクエッション) ・ワークショップの振り返り (合意) |

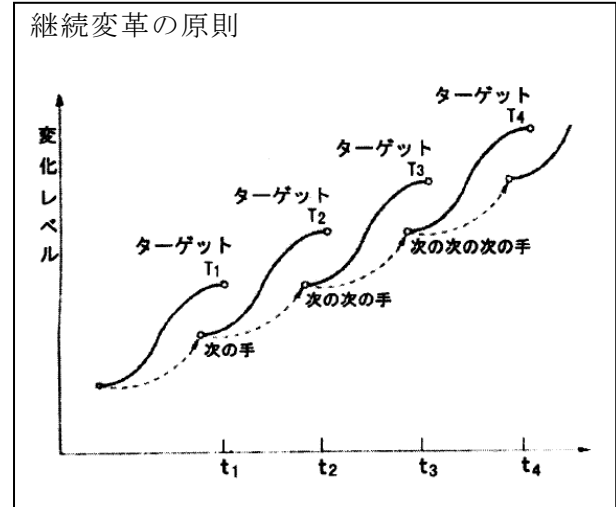
3、継続的変革の原則

環境変化に合わせて企画計画案を常に改善し変革させること



理由

- 1、人は変化に抵抗する。過去の延長線上に安住し、環境変化に気が付かない。“ゆで蛙”現象になる。
- 2、エントロピーの原則で、すべてのものは混乱と無秩序に向かう。環境も人も変化するため、企画案は時間とともに陳腐化する。継続変革が必要。
- 3、環境変化とともに、製品にはライフサイクルがあり、やがては製品が市場から消える。

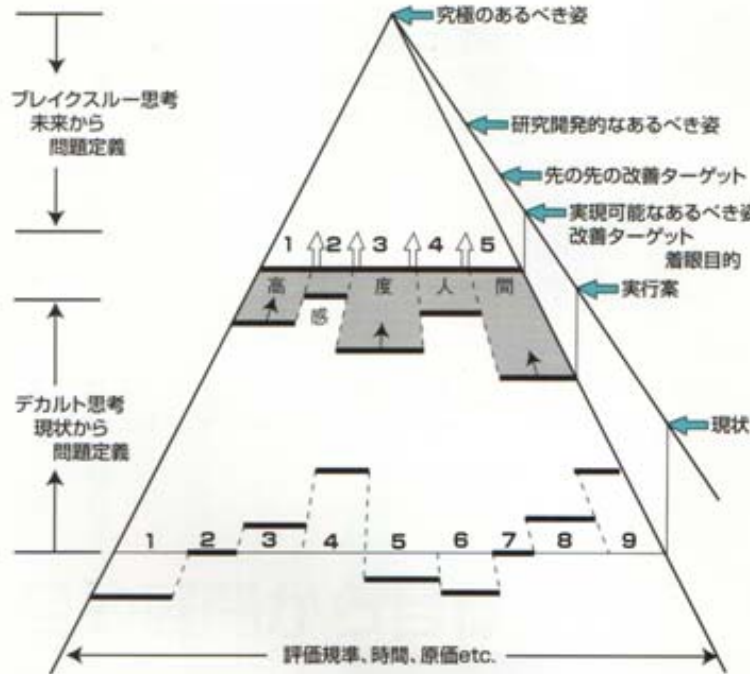


出所：企画計画学 日比野省三著

次への手の打ち方

- 1、解決策に対して、改善計画と革新計画（見直し時期と見直し方法）を埋め込む。
- 2、解決策の中に未来の種（次の着眼目的、次の次の着眼目的）を埋め込む。
- 3、戦略計画と財政計画の中に継続変革の予算（研究開発費、システム研究費）を埋め込む

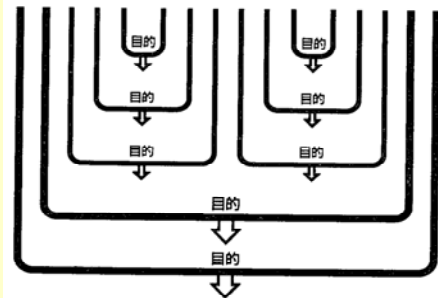
4、継続変化のための目的展開



出展：企画計画学 日比野省三著

中国の重ね箱

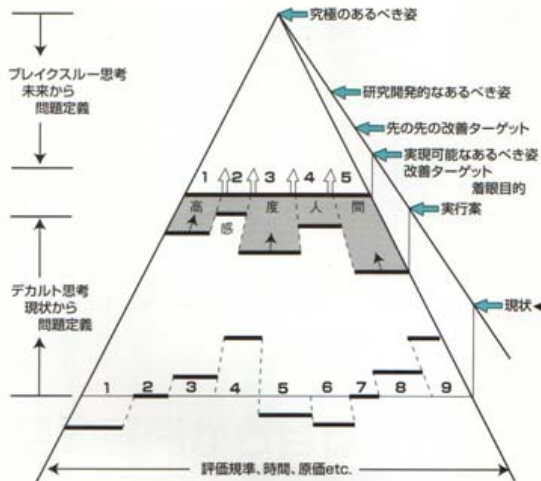
大きな目的は小さな目的を
包括する



出展：ブレイクスルー戦略 日比野省三著

5、目的展開の原則

目的の目的を問うことであるべき姿（全体に至る）に到達する。
考え抜く力：小さな目的から大きな目的へ、抽象化能力を増す



出展：企画計画学 日比野省三著

目的展開の進め方

- 1、課題から取り掛かりのシステムを見つける
- 2、名詞+動詞で表現（〇〇を〇〇する）
- 3、イメージ語を使用(沸騰させる、爆発させる)
- 4、否定語は禁止（しない、劣る、やめる）
- 5、変動動詞は使用禁止（増える、減るなど）